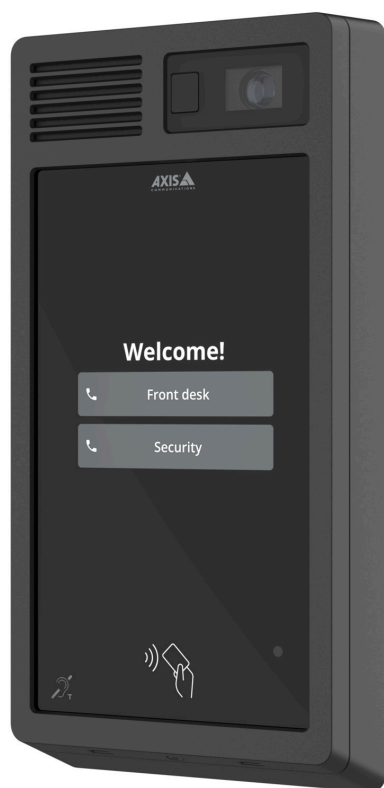


AXIS I8307-VE Network Intercom インタラクティブディスプレイを備えた多機能デバイス

AXIS I8307-VEは、高品質の双方向ビデオ通話で、よりスムーズなコミュニケーションを実現します。多彩な機能を搭載した4Kカメラは高精細な映像を提供し、画面の背景やボタンのカスタマイズが可能です。優れた堅牢性と耐破壊性を備え、壁面や支柱への取り付け、埋め込み設置、導管マウントの使用など、柔軟な設置が可能です。VMSとシームレスに統合でき、SIPに加え、VAPIXやONVIFなどのオープンプログラミングインターフェースもサポートしています。また、アクセスコントロールリーダー (RFID) を搭載しており、他のアクセスコントロールシステムとも容易に統合できます。さらに、ハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームAxis Edge Vaultがデバイスを保護し、FIPS 140-3 レベル3認定の安全なキーストアを実現します。

- > 多彩な機能を搭載した4Kカメラ
- > キーパッド付きRFIDリーダー搭載
- > カスタマイズ可能なタッチスクリーン
- > IP66/IK08規格に準拠した耐衝撃デバイス
- > 内蔵サイバーセキュリティ「Axis Edge Vault」



SIP

AXIS I8307-VE Network Intercom

カメラ

イメージセンサー
1/1.8"プログレッシブスキャンRGB CMOS
ピクセルサイズ2 μm

レンズ
2.2 mm、F1.8
水平画角: 150
垂直視野角: 112
固定焦点、固定アイリス

最低照度
0.04ルクス (50 IRE、F1.8)

シャッター速度
1/125000秒～2秒 (50/60 Hz)

システムオンチップ (SoC)

モデル
ARTPEC-8

メモリー
RAM 4 GB、フラッシュ8 GB

コンピューティング機能
深層学習処理ユニット (DLPU)

ビデオ

ビデオ圧縮
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High Profile
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル
Motion JPEG

解像度
16:9: 3840x2160～160x90
16:10: 2560x1600～160x100
4:3: 2880×2160～160×120

フレームレート
Forensic WDRオン: すべての解像度で最大
25/30 フレーム/秒 (50/60 Hz)
WDRオフ: すべての解像度で最大50/60 フレーム/秒
(50/60 Hz)

ビデオストリーミング
最大20の設定可能でユニークなビデオストリーム¹
Axis Zipstream technology (H.264/H.265)
フレームレートおよび帯域幅の制御
VBR/ABR/MBR H.264/H.265
ビデオストリーミングインジケーター、

S/N比
55 dB超

WDR
Forensic WDR:最大120 dB (撮影シーンによる)

画像設定
彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、ホワイト
バランス、ローカルコントラスト、トーンマッピング
グ、露出モード、露出ゾーン、デフォグ機能、圧縮、
ロール、ミラーリング、ダイナミックオーバーレイ
(テキスト/画像)、プライバシーマスク。

画像処理
Axis Zipstreamテクノロジー、Forensic WDR

パン/チルト/ズーム
デジタル PTZ

音声

機能
エコーキャンセル、ノイズリダクション、ビーム
フォーミング

ストリーミング
双方向 (全二重)

入力
アンバランスライン入力、内蔵マイクロフォン×2 (オン/オフを切り替え可能)

出力
ライン出力、内蔵スピーカー
Tコイル
最大85 dB SPL (1 m / 39 inの位置)

エンコーディング
LPCM 16 kHz、AAC-LC 8/16 kHz、G.711 PCM 8 kHz、
G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16 kHz
設定可能なビットレート

1. ユーザーエクスペリエンス、ネットワーク帯域幅、ストレージ使用率を最適化するために、カメラまたはチャンネルごとに固有のビデオストリームは最大3つまでをお勧めします。内蔵のストリーム再利用機能により、マルチキャストまたはユニキャスト転送方式を使用して、ネットワーク内の多くのビデオクライアントに固有のビデオストリームを提供できます。

ロック制御

ロック統合

AXIS A9801 Security Relayとの統合:350 mA @ 12 V DC
Axisネットワークドアコントローラーとの統合: 最大
電流/電圧:0.7 A @ 30 V

RFIDリーダー

入力認証

カード、タグ、PIN、ドアコード
最大50の認証情報を登録可能な統合エントリーリスト

アラームステータス表示

アクセス許可、アクセス拒否、キーパッド、作動、解除に対するユーザーフィードバック。

ネットワークプロトコル

RS485 (OSDP)、Wiegand、VAPIX® Reader Interface

リーダー技術

Generic 13.56 MHz (MIFARE Classic®, MIFARE Plus® (レベル1)、MIFARE DESFire® EV2およびEV3、HID® iCLASS®, HID® iCLASS SE®, HID® Seos®)。近接 125 kHz (HID® Prox、EM-42xx、ISOProx II)

アクセスのしやすさ

ヒアリンググループ

Tコイル4W クラスDアンプ

ユーザーフィードバック

インタラクティブな7インチタッチディスプレイ (照光式RFIDシンボルと音声フィードバック付き)

いたずら検出

検知タイプ

タンパースイッチ、加速度計 (衝撃検知)、ビデオに対するいたずら

ネットワーク

ネットワークプロトコル

IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS²、HTTP/2、TLS²、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP®、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、PTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、Link-Local address (ZeroConf)

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース

VAPIX®、メタデータ、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様についてはaxis.com/developer-communityを参照)ACAPには、Native SDKとComputer Vision SDKが含まれています。
ワンクリックによるクラウド接続

ONVIF® Profile G、ONVIF® Profile M、ONVIF® Profile S、ONVIF® Profile T (仕様についてはonvif.orgを参照)

Peer-to-Peer (P2P) または構内交換機 (PBX) を使用した、セッション開始プロトコル (SIP) によるVoIP (ボイスオーバーIP) に対応。

ビデオ管理システム

AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、およびaxis.com/vmsで入手可能なAxis/パートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

画面上コントロール

プライバシーマスク
メディアクリップ

イベント条件

アプリケーション層

音声: 音声検知、音声クリップ再生

呼び出し: DTMF、状態、状態変化

デバイスの状態: 動作温度範囲超過/動作温度範囲未
満/動作温度範囲内、ハウジング開、IPアドレスブ
ロック/削除、ライブストリーム有効、ネットワーク
接続断絶、新しいIPアドレス、PIRセンサー、RFIDタ
グ検知、衝撃検知、システム準備完了

ディスプレイ: ボタンのクリック

エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレ
ージの健全性に関する問題を検出

エントリーリスト: アクセス許可/拒否、カスタム

I/O: デジタル入力、手動トリガー、仮想入力

MQTT: ステートレス

PTZ: PTZコントロールキュー、PTZ動作不良、PTZ動
作、PTプリセットポジションに到達、PTZ準備完了
スケジュールおよび繰り返し: スケジュール
ビデオ: 平均ビットレート低下、いたずら

2. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eyay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

イベントアクション

音声クリップ: 再生、停止

呼び出し: 呼び出しへの応答、SIP呼び出しの終了、SIP呼び出し

ディスプレイ: ページを閉じる/表示する

ガードツアー

I/O: I/Oを一度切り替え、ルールがアクティブな間にI/Oを切り替え

LED: ステータスLEDを点滅、ルールがアクティブな間にステータスLEDを点滅

MQTT: 公開

通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール

オーバーレイ (テキスト)

PTZ: PTZプリセット、ガードツアーの開始/停止

録画またはアップロード目的でのプリ/ポストアラーム

ビデオまたは画像のバッファリング

録画: SDカード、ネットワーク共有

セキュリティ: 設定の消去

SNMPトラップ: 送信、ルールが有効な間に送信

画像またはビデオクリップ: FTP/SFTP/HTTP/HTTPS/

ネットワーク共有/電子メール

WDRモード

設置支援機能内蔵

ピクセルカウンター、レベルグリッド、デジタルロール

分析機能

アプリケーション

同梱

AXIS Object Analytics、AXIS Scene Metadata、AXIS Video Motion Detection、AXIS Barcode Reader
AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能
(axis.com/acapを参照)

AXIS Object Analytics

物体クラス: 人間、車両 (タイプ: 車、バス、トラック、バイク、その他)

シナリオ: ライン横断、エリア内の物体、エリア内の滞在時間、クロスラインカウント、エリア内の占有状態、エリア内の動き、ライン横断の動き

最大シナリオ数は10本まで

その他の機能: 軌跡、色分けされた境界ボックスおよび

テーブルで視覚化されたトリガー物体

対象範囲と除外範囲

奥行きの設定

ONVIF動体アラームイベント

AXIS Scene Metadata

物体クラス: 人、顔、車両 (種類: 車、バス、トラック、バイク)、ナンバープレート

物体属性: 車両の色、上/下の服の色、信頼度、ポジション

認証

製品のマーキング

UL/cUL、CE

サプライチェーン

TAA準拠

EMC

CISPR 32 Class A、EN 55035、EN 55032 Class A、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2

カナダ: ICES(A)/NMB(A)

米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

安全性

IEC/EN 62368-1 ed. 3

環境

IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、IEC/EN 60529 IP66、IEC/EN 62262 IK08、NEMA 250 Type 4X

無線

RSS-247, RSS-Gen、EN 300422-4、EN 300330、EN 303348、EN 301489-1、EN 301489-3、FCC Part 15 Subpart C

サイバーセキュリティ

ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS 140、EN 18031-1

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ

ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、Axis暗号モジュール (FIPS 140-2レベル1)

ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム

安全なキーストア: セキュアエレメント (CC EAL 6+、FIPS 140-3 レベル3)、システムオンチップセキュリティ (TEE)

AxisデバイスID、署名付きビデオ、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

ネットワークセキュリティ

IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)³、HTTPS/HSTS³、TLS v1.2/v1.3³、Network Time Security (NTS)

3. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

文書化

AXIS OS/ハードニングガイド

Axis脆弱性管理ポリシー

Axisセキュリティ開発モデル

AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)

ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。

Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

概要

ディスプレイ

7インチ静電容量式タッチディスプレイ

解像度: 800x480

ケーシング

IP66規格/NEMA 4X規格に準拠し、IK08等級の耐衝撃性および耐傷性を備えたガラス

アルミニウムケース

カラー: 黒 NCS S 9000-N

再塗装の手順については、製品のサポートページを参照してください。保証への影響については、axis.com/warranty-implication-when-repaintingにアクセスしてください。

取付

壁面、埋め込み式、導管 (アダプター付き)、またはポールマウント

電源

電源入力:

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at Type 1 Class 3、or Power over Ethernet Plus (PoE+)

IEEE 802.3at Type 2 Class 4、または18-28 V DC 最小 25 W

カメラ消費電力: 標準>7W、最大25 W

電源出力:

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at Type 1 Class 3:24 V/0.05 Aまたは12 V/0.1 A。

Power over Ethernet Plus (PoE+) IEEE 802.3at Type 2 Class 4、または18-28 V DC:24 V/0.3 Aまたは12 V/0.6 A。

リレー定格: 30 V、1 A

コネクタ

ネットワーク: RJ45 10BASE-T/100BASE-T PoE

I/O: 6ピン 2.5 mm ターミナルブロック (アラーム入力/出力 ×4)

音声: ライン入力、ライン出力、ターミナルブロック

シリアル通信: RS485/Wiegand、ターミナルブロック

電源:DC入力ターミナルブロック

リレー × 2

ストレージ

microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応

NAS (Network Attached Storage) への録画

推奨されるSDカードとNASについては、axis.comを参照

PIRセンサー

受動型赤外線 (PIR) モーションセンサー

動作温度

温度:-30 °C ~ 55 °C (-22 ° F ~ 131 ° F)

湿度:10~100% RH (結露可)

保管条件

温度:-40°C~65°C (-40 ° F~149 ° F)

湿度:5~95% RH(結露不可)

寸法

製品全体の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。

有効投影面積 (EPA): 0.042 m² (0.45 ft²)

重量

2069 g (4.6 lb)

パッケージ内容

インターカム、インストールガイド、ターミナルブロックコネクタキット、アース端子ネジ、コネクタガード、ケーブルガスカート、所有者認証キー

オプションアクセサリ

AXIS TI8205 Recessed Mount、AXIS TI8604 Conduit

Adapter 3/4 NPS、AXIS TI8909 Protection Cover、

AXIS A9801 Security Relay、AXIS 30 W Midspan

その他のアクセサリについては、axis.com/products/axis-i8307-ve#accessoriesにアクセスしてください。

システムツール

AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセクター、アクセサリセクター、レンズカリキュレーター

axis.comで入手可能

言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証

5年保証、axis.com/warrantyを参照

製品番号

axis.com/products/axis-i8307-ve#part-numbersで入手可能

サステナビリティ

物質管理

PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠)

RoHS、EU RoHS指令2011/65/EUおよび2015/863、規格EN IEC 63000:2018に準拠

REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照

材料

再生可能な炭素系プラスチックの含有率:53% (再生プラスチック:31%、バイオ系:22%)

OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み

Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

環境責任

axis.com/environmental-responsibility

Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)

